



石井国土交通大臣が広島豪雨土砂災害被災地を視察

9月14日、石井国土交通大臣が広島豪雨土砂災害被災地を視察し、広島豪雨土砂災害対策の事業進捗状況を確認されました。

また、大きな被害のあった県営緑ヶ丘・小原山地区の犠牲者慰霊碑において、広島県知事、広島市長参列のもと、黙祷・献花を捧げ、「今後とも被災地の復興に向けて、県・市と連携してしっかり取り組んでいきたい。災害から命を守るためのハード・ソフト対策を進めていくことを改めて決意した。」と表明されました。



河村事務所長による進捗状況の説明



慰霊碑に献花

新たに、303溪流、304溪流、306溪流、307溪流において、堰堤本体部の施工が完了しました。9月30日時点で砂防堰堤完成2堰堤、堰堤本体部完了17堰堤となっています。

303(上山川)



304(小原山川)



306(八木梅林沢)



307(山手川)



広島豪雨土砂災害対策現地推進室

所在地：広島市安佐南区八木5丁目31-1

太田川河川事務所 高瀬分室

連絡先：082-830-2367

室長：元山 勉
本誌担当：井上 英和



工事進捗状況

平成28年10月11日時点



工事の進捗状況の写真を現地推進室のホームページ

（<http://www.cgr.mlit.go.jp/oitagawa/topics/news/gensui/index.html>）に掲載しております。